

2023年度 コナミグループ中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日

コナミグループ株式会社

証券コード：9766

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より多大なるご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の発生から4年近くが経過し、今年度に入り様々な制限の緩和が加速したことで活発な日常が戻ってまいりました。2023年度上半期は、コロナ禍の影響を受けてきた当社の事業においても引き続き回復が進んだことに加え、各主力コンテンツが順調に推移したことなどから、全てのセグメントが前年同期比で増益を達成することができました。2023年3月の会社設立50周年を経て、当社にとって次の50年の飛躍に向けた新たなスタートを幸先の良い形で迎えたことをご報告させていただきます。

今後の更なる成長に向けて、コナミグループは様々な取り組みを進めています。エンタテインメントの領域においては、世界的に人気のIPである「メタルギア」シリーズを再始動することを発表し、大変多くの反響をいただきました。このように当社の豊富なIPライブラリを活かし、世界中のお客様に愛されてきたコンテンツを再び活性化することを順次進めてまいります。また、AI、5G／6G、VR／AR、NFT(非代替性トークン)、Web3.0、メタバースなど次世代のテクノロジーやサービスにおいても挑戦を続けています。その一端として、ブロックチェーン技術を活用し、新たなゲーム体験を提供することを目指したプロジェクトや、煩雑な手続きを独自システムにより簡易化したNFTのマーケットプレイスなど、Web3.0の分野での取り組みについて発表いたしました。スポーツの領域では、女性専用のピラティススタジオ「Pilates Mirror」の好調を受け、今年度に入り同ブランドの出店を加

速しています。2023年11月時点で20店舗にまで拡大し、これからもスピード感をもって店舗網を拡大する計画です。

これらの有望な分野においては積極的に拡大を図ると同時に、長期的な成長を実現するために不可欠な人的資本への投資や健康経営も引き続き強化しています。コナミグループは時代の新たな波頭をとらえるべく、変化に機敏に対応し、挑戦を続け、持続的成長を目指してまいります。

なお、一株当たりの中間配当金につきましては過去最高となる62.0円を昨年に引き続き維持させていただきます。今後も業績を拡大することで更なる配当水準の向上に努めます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
東尾 公彦

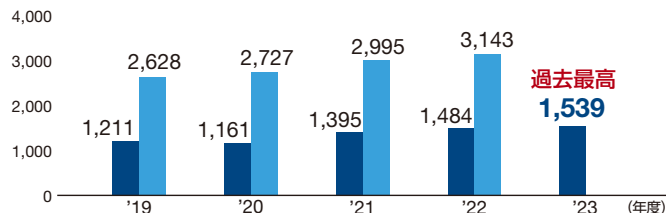
第2四半期連結決算ハイライト

注：国際会計基準(IFRS)に準拠して表示しています。

売上高

(億円) ■第2四半期 ■通期

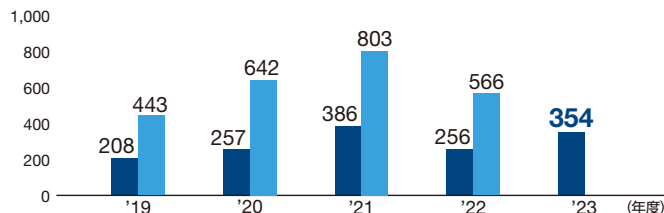
前年同期比
3.7%増



事業利益

(億円) ■第2四半期 ■通期

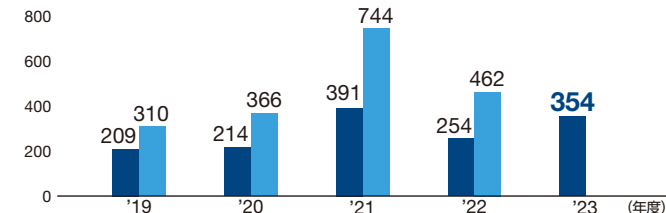
前年同期比
38.3%増



営業利益

(億円) ■第2四半期 ■通期

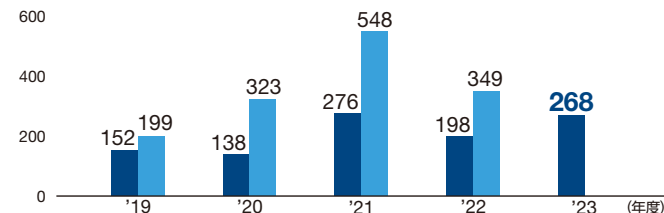
前年同期比
39.6%増



親会社の所有者に帰属する四半期利益

(億円) ■第2四半期 ■通期

前年同期比
35.2%増



当第2四半期連結累計期間の売上高は1,538億5千1百万円(前年同期比3.7%増)、事業利益は354億1千4百万円(前年同期比38.3%増)、営業利益は354億4千3百万円(前年同期比39.6%増)、税引前四半期利益は370億8百万円(前年同期比34.7%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は268億3千4百万円(前年同期比35.2%増)となりました。

デジタルエンタテインメント事業では、家庭用、PC、モバイルで配信中の『eFootball™ 2023』において大型アップデートを実施し、『eFootball™ 2024』の配信を開始しました。また、『World Baseball Classic™』に出場した侍ジャパンの選手が再び登場する「再臨！ JAPANセレクション」などの施策を展開した『プロ野球スピリッツA』、5,730万ダウンロード記念施策を実施した『遊戯王 マスターデュエル』などが引き続き多くのお客様にご好評をいただいています。カードゲームでは、遊戯王カードゲーム25周年記念プロジェクトを引き続き展開しています。eスポーツでは、新型コロナウイルスの感染状況などを鑑みて開催を見送ってきた、世界トップデュエリストを決めるeスポーツ世界選手権「Yu-Gi-Oh! World Championship 2023」を東京ビッグサイトにて4年ぶりに開催しました。

アミューズメント事業では、2022年度に発売したメダルプッシャーゲーム

『桃太郎電鉄 ～メダルゲームも定番！～』が引き続きご好評をいただいています。パチスロにおいては、初めての「スマスロ」タイトルとなる『防空少女ラブキューレ2～極限の共鳴～』、『麻雀格闘倶楽部 覚醒』、『戦国コレクション5 超極楽LOOP』が稼働を開始しました。

ゲーミング&システム事業のスロットマシンでは、北米市場や豪州市場において「DIMENSION」シリーズの展開を進めています。ゲーミングコンテンツでは、『All Aboard™』が引き続き業界トップクラスの稼働を記録しているほか、『Dragon's Law™』や『Stuffed Coins™』などのタイトルも市場から高評価をいただいています。カジノマネジメントシステムでは、キャッシュレスカジノを実現する『Money Klip™』など、多彩な機能を充実させ、お客様からご好評をいただいています。

スポーツ事業では、施設利用とオンラインレッスンの両方のサービスを引き続き充実させることで、より多くのお客様へ運動の機会を提供しました。天井にミラーを設置したピラティススタジオ『Pilates Mirror』は、第2四半期において5店舗をオープンして合計14店舗となり、多くのお客様からご好評をいただいています。また、受託事業では、これまで培った運営・指導のノウハウや実績を活かし、新たなスポーツ施設の運営や学校水泳授業の受託を開始しました。

より詳細な財務情報については、当社ホームページに掲載している決算短信などをご覧ください。

<https://www.konami.com/ir/ja/ir-data>

トピックス

デジタルエンタテインメント事業



「パワフルプロ野球」シリーズの人気モードがモバイルで配信開始 『パワフルプロ野球 栄冠ナイン クロスロード』

モバイルゲーム『パワフルプロ野球 栄冠ナイン クロスロード』が、2023年9月に配信を開始しました。1か月で累計750万ダウンロードを突破するなど、ご好評いただいています。

本作は、家庭用ゲーム「パワフルプロ野球」シリーズに搭載されている、最も人気の高いモード「栄冠ナイン」をモバイル向けに開発した新作ゲームです。プレイヤーは弱小高校の野球部監督として、チームの育成や試合での采配を振るい、甲子園常連校、そして全国制覇を目指します。「パワフルプロ野球」シリーズでは、2014年12月に配信を開始したモバイルゲーム『実況パワフルプロ野球』以来、およそ9年ぶりのモバイル野球タイトルの新作となります。

モバイルゲームは基本プレー無料で遊ぶことができ、今後は家庭用ゲーム機での配信も予定しています。

これからも「パワフルプロ野球」シリーズの新しい楽しみ方をお届けしていきます。

アミューズメント事業



20年以上の歴史を持つKONAMIの麻雀ゲーム 「麻雀格闘倶楽部」シリーズの展開

2022年に20周年を迎えたKONAMIの麻雀ゲーム「麻雀格闘倶楽部」シリーズでは多角的な展開を続けています。

20周年を機にバージョンアップしたビデオゲーム『麻雀格闘倶楽部 Extreme』では、新たな戦績評価システムの実装や豊富なイベントで、安定した稼働を継続しています。モバイルゲーム『麻雀格闘倶楽部 Sp』は2023年9月に10周年を迎え、ゲーム内容・デザインを大幅にリニューアルしました。新たな取り組みとして、麻雀を初めて遊ぶ人にも親しみやすいビデオゲーム『麻雀ファイトガール』の稼働を2023年3月から開始しています。遊技機の分野でも、スマートパチスロの新機種『麻雀格闘倶楽部 覚醒』を発売しました。また、プロ麻雀リーグ「Mリーグ」にも参戦し、「KONAMI 麻雀格闘倶楽部」チームは昨シーズンには準優勝、今シーズンでも熱戦を繰り広げています。「麻雀格闘倶楽部」シリーズのタッチポイントを増やすことで、麻雀ゲームの「面白い」「楽しい」をさらに多くのお客様へお届けしていきます。

■ゲーミング&システム事業



43インチモニターを3台積み重ねた最新筐体 『DIMENSION 43x3™』を米国市場に先行導入

KONAMIは、米国市場や豪州市場で数々の受賞歴を持つスロットマシン「DIMENSION」シリーズの最新機種『DIMENSION 43x3™』の販売を開始しました。米国の一部カジノ施設に先行導入し、大変ご好評いただいています。

『DIMENSION 43x3™』は、4K超高解像度（UHD）の43インチモニター3台を縦に積み重ねた大型キャビネットが特徴です。カジノオペレーターは、『DIMENSION 27™』で高い評価をいただいている『Stuffed Coins™』『Dragon's Law Fortune Pots™』など80種類以上のゲームから搭載するコンテンツを選択することができます。

アメリカ・ラスベガスで開催されたゲーミング業界最大級の展示会「Global Gaming Expo 2023」のKONAMIブースでは、市場導入を開始した『DIMENSION 43x3™』を大きく展示し、認知拡大を図りました。

KONAMIはこれからも革新的な商品を開発し続け、世界中のカジノに一流のエンタテインメントを提供していきます。

■スポーツ事業



インストラクターの指導技術×ICT技術を活用 スイミングスクール事業を拡大

近年の習い事需要の高まりを受け、コナミスポーツは、子ども向けスイミングスクールの新規開講を積極的に進め、全国121施設（2023年9月時点）で展開しています。インストラクターの指導技術とICT技術とを組み合わせることで、練習効果を向上させる「運動塾デジタルノート」も全国で導入を進めています。その場でお手本の動画を確認することや、時間や場所を問わず自身の泳ぎを映像で見直すことが可能になり、お子様や保護者の方から大変ご好評いただいています。

また、新たな試みとして「運動塾デジタルノート」を大人向けにカスタマイズした、「デジタルノート成人水泳教室」を2023年9月より全国のコナミスポーツクラブ36施設でスタートしました。

今後も、スクール事業の新規展開を進め、当社ならではの指導技術を活かしたサービスの付加価値を高めることで、多様化するニーズに応え、皆様の豊かなスポーツライフをサポートしていきます。

人気シリーズの新作・リメイクを続々展開

KONAMIは1969年の創業以来、時代の波頭をとらえた様々なコンテンツを生み出し続けてきました。50有余年にわたって蓄積した当社のIP (Intellectual Property／知的財産) に、時代を超えて触れていただける機会を増やすため、最新プラットフォームで楽しめる人気シリーズの新作やリメイクの制作を進めています。

2023年で35周年を迎える国民的ボードゲームの「桃太郎電鉄」シリーズでは、累計出荷本数400万本を超えるヒット作『桃太郎電鉄 ～昭和 平成 令和も定番！～』に続いて、最新作『桃太郎電鉄ワールド ～地球は希望でまわってる！～』を2023年11月に発売しました。シリーズ初の球体マップで再現された地球を舞台に、世界各地の特色を活かした物件や名産品が登場するなど、ワールドクラスの「桃鉄」を楽しむことができます。



桃太郎電鉄ワールド ～地球は希望でまわってる！～

2023年3月にはメダルゲームの『桃太郎電鉄 ～メダルゲームも定番！～』が全国のアミューズメント施設で稼働を開始するなど、「桃鉄」IPを広く展開し、認知拡大を図っています。

2023年9月には「ボンバーマン」シリーズの最新作『スーパーボンバーマン R 2』を発売しました。一人で楽しめるフィールド探索型のストーリーモードに加え、様々なルールで対戦できるバトルモードも充実させ、いろいろな遊び方で「ボンバーマン」をお楽しみいただけます。

また、1987年にアーケードゲームとして誕生して以来、世界中のファンに親しまれているアクションシューティングゲーム「魂斗羅」シリーズからは、初代『魂斗羅』の世界観やおなじみの要素はそのままに、新たなステージや敵、ゲームシステムなど様々な新要素を追加したリメイク作品『魂斗羅 オペレーション ガルガ』



魂斗羅 オペレーション ガルガ



デルタ METAL GEAR SOLID Δ: SNAKE EATER

レーション ガルガ』を2024年初頭に発売予定です。

シリーズ販売本数累計6,000万本を超え、世界中から根強い人気を誇る「メタルギア」シリーズでは、「敵に見つからないように潜入する」というステルスアクションの体験をより多くのお客様にお届けできるよう開発を進めています。2023年10月には、『METAL GEAR SOLID』『METAL GEAR SOLID 2 SONS OF LIBERTY』『METAL GEAR SOLID 3 SNAKE EATER』のシリーズ3作品を中心に関連作品を多数収録し、最新プラットフォームで遊べるようにした『METAL GEAR SOLID: MASTER COLLECTION Vol.1』を発売しました。また、シリーズで最も人気の高い作品の一つである『METAL GEAR SOLID 3 SNAKE EATER』を、ストーリーやゲームデザインはそのままに、現代の最新グラフィックへと進化させた『METAL GEAR SOLID Δ: SNAKE EATER』の制作も発表し、世界中のファンの皆様から大きな反響をいただきました。

また、独創的な世界観が世界中から支持されているサイコ



SILENT HILL 2

ロジカルホラーの「SILENT HILL」シリーズについても、新作・リメイクの制作を進めています。配信中の動画コンテンツに対し、世界中から参加している視聴者が様々に介入し影響を及ぼすことで物語が作り出される「インタラクティブ・ストーリーミング」として『SILENT HILL: Ascension』を2023年11月1日(日本時間)に配信開始しました。そのほかにもAnnapurna Interactive社、NoCode社と共同制作する『SILENT HILL: Townfall』、1960年代の日本を舞台にした『SILENT HILL f』の2つの新作に加え、2001年に発売した『SILENT HILL 2』のリメイク制作も発表しました。『SILENT HILL 2』のストーリーをベースにした映画『Return to SILENT HILL』の制作も発表し、「SILENT HILL」シリーズの新しい展開に大きな期待が寄せられています。

当社が持つIPを、様々な形式で展開していくことで、いつの時代も新しいエンタテインメントを世界中のお客様にお届けしていきます。

■ 会社概要

商号	コナミグループ株式会社
英文商号	KONAMI GROUP CORPORATION
本店	〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目11番1号 TEL (03) 6636-0573 FAX (03) 6893-1573
創業	1969年3月21日
設立	1973年3月19日
資本金	47,398百万円
連結従業員数	8,864名(2023年9月30日現在) (月間160時間換算の臨時従業員含む)
ホームページ	https://www.konami.com

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

【単元未満株式の買取または買増請求について】

所有される株式のうち、単元未満(100株未満)の株式につきましては、株式市場での売買ができず、株主総会での議決権もございません。

当社では、このようなご不便を解消するために、単元未満株式の「買取」または「買増」を請求できる制度を実施しています。

詳細につきましては右記までお問い合わせください。

■ 株式の状況 (2023年9月30日現在)

授権株式数：450,000,000株

発行済株式総数：143,500,000株(うち自己株式7,941,641株)

株主数：23,087名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	29,422	21.70
一般財団法人上月財団	17,100	12.61
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	16,799	12.39
KOZUKI HOLDING B.V.	15,700	11.58
コウツキキャピタル株式会社	7,048	5.20
JP MORGAN CHASE BANK 380815	6,530	4.82
KOREA SECURITIES DEPOSITORY-SAMSUNG	3,538	2.61
HSBC HONGKONG-TREASURY SERVICES A/C ASIAN EQUITIES DERIVATIVES	1,903	1.40
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	1,816	1.34
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,291	0.95

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-782-031(平日9:00-17:00)
ホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
公告の方法	当社のホームページに掲載する https://www.konami.com

一般口座をご利用の株主様	口座のある証券会社
口座をお持ちでない株主様 (特別口座の株主様)	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎0120-782-031 (平日9:00-17:00)

